



# おはようロスアンゼルス

倫理研究所U. S. A. 南カリフォルニア倫理の会  
2202 W. Artesia Blvd. Unit L Torrance, CA 90504 Fax: (310) 323-6737

1月号会報

2014年(平成26年) 1月1日(水)

NO. 149

## 謹賀新年



丸山敏雄

天地のあや織りみだれ  
花咲くと大和島山春は  
来にけり

### 躍進する倫理運動

自然界で本能のままに生きる野生動物とは違い、自由に動く手と巨大な脳を獲得した人間は「文化」を創造してきました。その一つに倫理道徳があります。一定の共同体の中で、人と人とが調和的に生きるためのルールがそれです。一般的な倫理道徳は、地域や民族で違いがあったり、時代が変われば古くなったりもします。「正直者が馬鹿をみる」と言われるように、軽んじられる場合も少なくありません。もともと普遍的で根本的な、守ればかならず幸福に導く人間生活の法則はないものだろうか。それを研究して見出されたのが「純粋倫理」です。物質世界には物理という法則があり、肉体には生理という

法則があるように、人間生活にも倫理という法則があります。人が他者や物や自然と関わりながらよりよく生きるための筋道、普遍にして不変の生活法則が存在することがわかってきました。それが「純粋倫理」にほかなりません。倫理研究所は民間の社会教育団体として、戦後の日本と歩みを同じくしながら、「純粋倫理」を拠り所とした学習、実践・普及活動を展開してきました。個人会員が属する「家庭倫理の会」と法人会員が属する「倫理法人会」、この二つの全国組織が倫理運動を担っています。「日本創世」と「地球倫理の推進」という二大理念をスロークアンに掲げ、さまざまな公益事業に挑んできた倫理運動は、更なる飛躍を期して着実に邁進してまいります。より多くの皆様のご賛同とご参画を願ってやみません。

「倫理運動概要」から  
丸山敏秋理事長の挨拶

### 実践報告

五班 尾崎よしみ

私は「手をつなぐ親の会」という障害児を持つ日本語を話す親の会に入っています。この会は南カリフォルニアを中心に活動しています。一九九四年に発足し、来年で二十周年を迎えます。

二十周年記念イベントとして、それぞれの子どもたちが光輝くようなステージをと、ミュージカル「キヤッツ」やダンス、その他に太鼓もやることになりました。その太鼓の練習場所を探しはじめ、私の子どもも通っている中央学園がいいのではないかというところで、責任者に伺いをたてました。

最初何度かメールをしましたが、返事は返ってきませんでした。そして留守電にも残りましたが折り返しの連絡がなく、日本語学校で会っても、答は「わからない」ということで、全然前に進みませんでした。

何度聞いてもはつきりした返事が頂けなかったのも、もうだめかと思うと同時にその人を責める心を自分が持っていることに気づきました。

その人は中央学園の用事をボランティアのような形でやって下さっているのに、私はこちらの立場でだけ考えて、その人を心の中で責めていたことに気付いたのです。

私はその人が中央学園の為にやって下さっていることと全てを思い浮かべ、有り難いと思いました。そして、心から感謝しました。すると次の日、その人の方から「いつ借りたいのか」と聞いて下さったのです。太鼓に関わっている人皆もその日に返事がなければ、もう無理だろうと思っていた日の出来事でした。私がやったことは、心の中を感謝の気持ちに変えただけです。

お陰様で、一歩前に進むことが出来ました。ありがとうございます。

\*\*\*\*\*

### 二月セミナー

田島康賢研究員

十四日(金) 午後七時

経営者の集い

十六日(日) 午前十時

倫理セミナー

save the date

おめでと〜い〜います

『しきなみ』十二月号

青泉集（西東京・海外）

一席 大川敏子

藻をかぶり水面に浮かぶ鴨のひな見つめる  
親の優し眼差し

『秋津書道』十二月号

競書

入選 滝川政和 人の部 (東京)

四席 長谷川松子 高等部 々

七席 梅本豊造 々 々

入選 咲田静子 々 々

七席 前田グレース 々 (東京) 行書

四席 竹内康子 々 々 楷書

入選 ノーリスてるみ 々 々



行書の筆の流れが見事に生きています。



楷書の特徴を活かし転折が良く書けています。

『倫理運動概要』

—倫理研究所の事業と拡がり—

「地球倫理の推進」への取り組み

「地球倫理の森」創世他。

被災地教育支援への取り組み

東日本大震災教育支援基金他。

家庭倫理の会での取り組み

おはよう倫理塾、文化活動他。

伝統文化教育への取り組み

しきなみ子供短歌コンクール

倫理法人会での取り組み

経営者モーニングセミナー他。

富士教育センターでの取り組み

企業倫理セミナー他。

研究センターでの取り組み

実践事例の蒐集・整理・活用他。

海外倫理普及への取り組み

国際交流の推進

国際教育支援への取り組み

丸山奨学金

出版物刊行への取り組み

定期刊行物他。

倫理普及の後方支援としての取り組み

「まなびピア」への参加他

※詳しくは『倫理運動概要』を御覧ください。  
オフィスに置いてあります。



しきなみ短歌

ながむれば込めた思いが伝い来る母の楷書の文  
字生き生きと 伊澤潤子

すやすやと寝るパーカーの笑い顔に吾もつられ  
てにやりと笑う 梅本豊造

ホームでのハロウィンパーティー扮装す姑九十  
三歳かわい魔女に 梅本和子

花見しは昨日のごとし向日葵のはや実となりて  
雀にぎわう 門園美枝子

認知症の母を見舞いしその帰り夫さりげなく目  
頭拭う ホン史子

SKYPEに孫の成長見せる吾子に最後の言葉はい  
つも「ありがとう」 松永典子

軽快なミュージックと華のある声が倫理を優し  
くひも解くラジオ 草野律子

我が体腸の傷口見えずとも悪しき食事を下痢で  
答える 摺木洋子

早朝の松の林の散歩道松ぼっくりが音たて落ち  
る 松元依子

宵に出で後夜（ごや）の月を賞でる時身に沁み  
て知る秋の夜寒を 滝川歌子

つるべ落としと呼ばれる夕日の沈みゆく時を待  
たずに我を待たずに 奥本洋子

サクサクと玉砂利ふみしめ内宮の森閑とした参  
道を行く 杉野和子

一瞬の心にひびく情景をきざみ込んで短歌（う  
た）に詠みたし 長谷川松子

古来よりあまた歌わるる満月を今宵は私の番と  
詠みたり 塩出笑子

いかずちの聞えぬ地下街の店に入りゲリラ豪雨  
の過ぎゆくを待つ 矢口裕司